

	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
	基礎図面の描き方、製作実習での材料加工、工作機械の使い方などの基礎力を養成	ロボット機械専攻、電気機械専攻の2つの専攻に分かれ、それぞれの分野を学ぶ	ロボット機械専攻からロボットコース、機械技能コース、電気機械専攻は電気コースへと進み、専門性を高める	卒業制作では各コースでの学びを生かし、テーマ設定、材料の調達まで行い作品を製作
基礎科目	基礎製図 CAD実習 I 製作実習基礎		CAD実習 II	卒業制作 総合製作実習
	<p><b>基礎製図</b></p> <p>機械図面の読図や作図の基礎能力を習得することが目標です。機械製図の規格および関連の法規を理解し、製図能力を育みます。</p> 		<p><b>CAD実習 I</b></p> <p>CADによる図面作成を基礎から応用まで学び、現代の技術者にとって不可欠なCADの基礎知識を習得します。</p> 	
コース科目	<p><b>2専攻・3コース</b></p> <p>それぞれの専攻・コースでは、現場見学会、実技課題など業界のニーズに対応した多彩な要素を取り入れて各分野の理解を深めます。</p>	<p>(ロボット機械専攻)</p> <p>製作実習 I</p> <p>(電気機械専攻)</p> <p>製作実習 I</p>	<p>(ロボットコース)</p> <p>製作実習 II</p> <p>(機械技能コース)</p> <p>製作実習 II</p> <p>(電気コース)</p> <p>製作実習 II</p>	
	<p>コンピュータ演習</p> <p>材料力学 I</p> <p>テクニカルイラスト</p> <p>機械概論</p> <p>電気概論</p> <p>工業材料</p> <p>工業数理</p>	<p>ソフトウェア演習</p> <p>材料力学 II</p> <p>図学</p> <p>要素設計</p> <p>電子回路</p> <p>加工技術</p> <p>流体力学</p>	<p>3D-CAD</p> <p>産業機械</p> <p>プロダクトデザイン</p> <p>機械設計</p> <p>マイコン制御</p> <p>ロボット概論</p>	<p>工業英語</p> <p>熱力学</p> <p>機械力学</p> <p>センサ技術</p>
選択科目	<p><b>材料力学 I</b></p> <p>機械設計の基本は動きをどうつくるか。ロボットに関連する力学の基本を学び、材料力学につなげていきます。</p>	<p><b>テクニカルイラスト</b></p> <p>自分のアイデアを正確に伝えるためフリーハンドでスケッチする力を養います。</p> 	<p><b>産業機械</b></p> <p>産業界のさまざまな機械を取り上げ、解説するとともにその歴史や時代背景なども学び製作に生かします。</p>	<p><b>工業英語</b></p> <p>専門的な雑誌やカタログなどで使われている機械・メカトロニクス・電気分野などの工業英語を学びます。</p>
	<p><b>機械概論</b></p> <p>機械業界に携わる者の基本知識として、機械にまつわるさまざまな事柄を総合的に学びます。</p>		<p><b>プロダクトデザイン</b></p> <p>3Dソフトでモデリングをし、ものを三次元で考え、デザインできる力を習得。またデザイン系ソフトの操作も学習します。</p> 	
	<p><b>加工技術</b></p> <p>製作方法や原理原則を知ることが機械設計の基礎になります。製作品種に応じ、業態に適するよう各種加工法を学びます。</p> 		<p><b>ロボット概論</b></p> <p>ロボットの歴史を学習した上で、ロボットの各しくみ、構造、考え方を学びます。</p> 	<p><b>センサ技術</b></p> <p>今や、あらゆる場所で自動制御の技術が応用されています。機械制御の基礎として、自動化技術の基本と応用技術を学習します。</p> 

※2018年度開講科目と異なる場合があります